



ともに生きる人間のまち…みほ

# 社協だより

第14号(年2回)

平成8年4月15日

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会

老人福祉センター内

TEL 85-0038

FAX 85-1042



去る三月十一日、十八日、二十五日の計二回  
老人福祉センターにて介護者研修会を実施。  
約四十名の方にご参加いただき、介護の初步  
から実技まで、充実した研修が行われ、地域  
住民の方々の、在宅介護・高齢者福祉への関  
心の高さがうかがわれました。

ご協力くださった水郷荘、江戸崎消防署美浦  
出張所、ロングライフの皆様、ありがとうございました。

**介護者研修会 多数のご参加 ありがとうございました。**



- 地域ケアシステム事業をはじめました…P.2
- ホームヘルプサービスをご利用ください  
配食弁当サービス……………P.3
- 第2回ワークキャンプを実施しました…P.4
- 歩け歩け大会／喜寿のお祝い／金婚式…P.5
- ホープ作業所の仲間たち……………P.6～7
- 平成7年度会費報告  
古切手・使用済テレホンカード……………P.8
- 平成7年度共同募金報告  
ひとり暮らしの老人におせち料理を……P.9

- 善意のご報告……………P.10
- 県・郡表彰者のご紹介……………P.11
- 老人クラブ発表会から……………P.12～13
- 趣味クラブに入りませんか……………P.14～15
- 老人クラブ表彰者／交通安全教室  
一円玉募金／シルバー人材センター…P.16～17
- 美浦村遺族会より……………P.18
- 木原小児童・ボランティア感想文…P.19
- お知らせ／民生委員紹介……………P.20

# 住み慣れた家で、安心して暮らすために 地域ケアシステム事業をはじめました。

## 新しくはじまつた、地域ケアシステムって何？

高齢社会といわれるなか、多くの方は、たとえハンディキヤップがあつても住み慣れった家で生活し続けたいと願っています。しかし、サービスの必要な人に必要なサービスが行き届いていない状況、また福祉サービスを利用するこ

とにに対する抵抗感や地域社会の偏見があります。それらの壁を取り除き「利用する側」の視点に立つ保健・福祉・医療のサービスを効率的に提供するシステムを整備する必要があります。高齢者や障害者等が家庭や地域の中で安心して暮らせるようにするため、要援護者一人ひとりに保健・福祉・医療の関係者が、在宅ケアチームを編成し、確実に各種のサービスを提供できるようしようとするものです。

援護を必要とする一人ひとりに、保健婦や、ホームヘルパー、民生委員、ボランティア、訪問看護婦、かかりつけ医等の直接的なサービス担当者がチームを組んで、的確で効率的なサービスを提供しようとします。

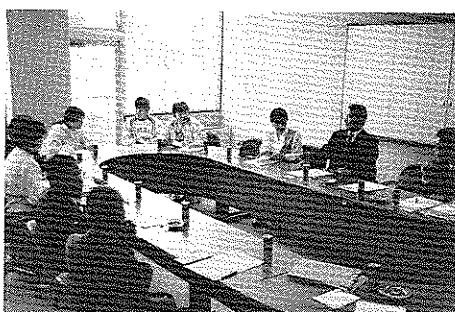
## 在宅ケアチーム

### サービス調整会議

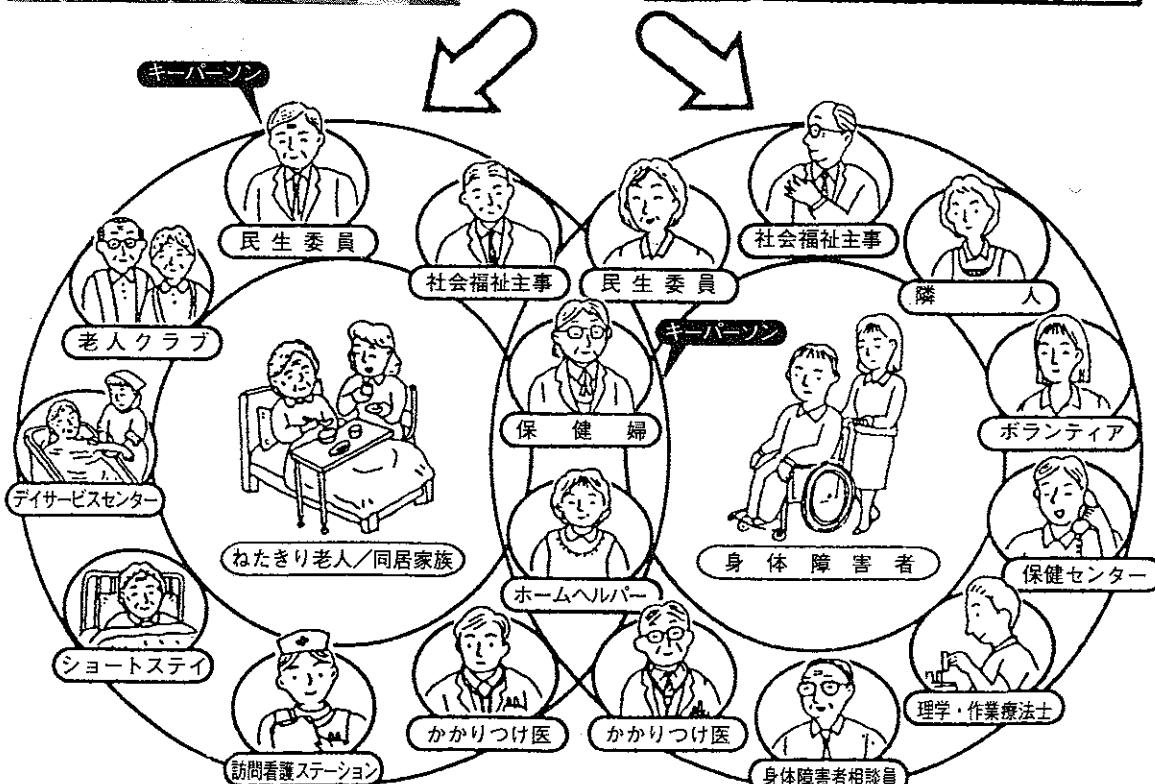
表1 調整会議構成員

医師	
福祉担当者	
保健婦	
民生委員	総務
老人保健施設職員	
ボランティア協議会長	
身体障害者福祉協議会長	
老人クラブ連合会長	
社会福祉協議会	
土浦地方福祉事務所	
土浦保健所	

月に一度「サービス調整会議」を開催します。



みんなで築く福祉のまち  
これが在宅ケアチームです



# ホームヘルプサービスをご利用下さい

社会福祉協議会では、ホームヘルパーの派遣を行つております。その内容は次のとおりです。

## 派遣のできる家庭

老衰や心身の障害、病気などにより、日常生活を送るのに困っているねたぎり老人、ひとり暮らし老人（いずれもおお



むね六十五歳以上）のいる家庭。  
〔サービス内容〕

（一）家事援助：調理、衣類の洗濯、室内的掃除、整理整頓、買い物等

（二）介護：食事や排泄等の介護、洗髪、清拭、みだしなみ（爪切り、ひげそり等）

## （三）相談・助言

ホームヘルパーの仕事について早七年、顧みますと様々な思い出がよみがえつてしま

ぐらし、身障者の方と様々なケースに関わつていくなかで、ホームヘルパーの役割とは何か、を考えさせられます。

未だに元気でお過ごしの方も大勢いらっしゃいますが、天寿を全うされ、永遠の別れになつてしまふ方もいらっしゃいました。その時の淋しさたるやひとしおですが、また良い思い出もたくさん頂きました。

民生委員さんをはじめ、地

域の方々のご協力や上司のアドバイスを得ながら訪問を重ねる毎日ですが、移動入浴サービスや、寝たきり、ひとり

# ひとり暮らしのお年寄りに季節の配食弁当サービス

「ボランティアの皆様、御苦労様です。いつも美味しいお弁当ありがとうございます。」

「一年間心温まるお弁当有難う存じます。」

「クリスマスの手作りケーキ、おせち料理と季節を感じ、とてもおいしくいただきました。」最近は回収された弁当箱に毎回二～三通この様なお便りが入っています。配食のお弁当は四十名の方に月二回届けられます。九つのボランティアグループと食生活改善グ

ループ、民生委員婦人部の方達の手で献立から配膳までが行われます。出来た弁当は七名の男性配達ボランティアの



手で一回はひとりぐらしのお年寄りの手に、あと一回は民生委員宅に届けられ対象者に配られます。

夏休みには中学生ボランティアの皆さんお弁当作りから配達までを行い、お年寄りとの交流を深めています。



美浦村の配食は手作りが基本です。家庭のぬくもりを、家庭の味をお届けしようと掛けしております。

「美味しかったヨ」「ご苦労様」

など、この様なお礼のお便りに励まされ、ボランティアはこれからも真心をお弁当につめてお届けします。

## 第2回ワークキャンプを実施しました 村内児童・生徒のボランティア体験学習

平成七年八月一日～二日の二日間にわたって、第二回ワークキャンプを実施いたしました。昨年に続いて二回目の実施となつた今回は、村内の三つの小学校から五、六年生二十六名の参加を得て行われました。

参加した小学生達は老人福祉センターにて一泊二日の団体生活を行ない、ボランティアの体験学習を通して社会福祉やボランティア活動にふれてもらうことをねらいとしたものです。短い時間でしたが、

子ども達の中には福祉のあかりが灯り、また学校の枠をこえてお互いに新しい友達づくりもでき、有意義な一日となつたこと思います。



第2回 ワークキャンプ プログラム	
1日目 8月1日 (火)	
13:00 受付	
13:30 開講式 オリエンテーション	
14:15 実践活動	
1班 (ホープ作業所班)	
2班 (ホームヘルパー班)	
3班 (手話をまなぼう班)	
16:15 夕食準備 (バーベキュー)	
19:00 キャンプファイヤー	
20:20 入浴、自由時間	
22:00 消灯	
2日目 8月2日 (水)	
6:00 起床	
6:30 ラジオ体操・清掃	
7:30 朝食	
8:30 ビデオ上映会	
9:30 手話講習会	
10:20 反省会・まとめ	
11:00 閉講式	



3班:ボランティアさんによる手話の講習

ワークキャンプに参加して

大谷小六年 小沢和也

ぼくは、このワークキャンプに参加して、とても貴重な経験をしました。ぼくは、手話をならう班になりました。班は、くじ引きで決めたので、少しどきどきしました。でも班は高崎君と、はじめ君といっしょの班だった

ので、安心しました。手話は、こういう行事に参加しないと、たぶん、経験できないことなので、ワークキャンプに参加して、よかったです。班は、高崎君と、はじめ君といっしょの班だった



1班:ホープ作業所で実習体験

よかったです。夜は、食事の後、キャンプファイヤーで、楽しいゲームをたくさんできよかったです。ふろは、みんなで、入って、とても楽しかったです。その後の自由時間は、ウノをやつたりトランプをやつたりして、とても楽しかったです。ぼくたちは、電気を消されても、なかなか、ねむれませんでした。

そして、二日目の朝は、三時ごろおきてからは、ねなかつたので、少しねむかつたです。そして、六時三十分から、外に出て、ラジオたいそうをしました。そして、その後は、そうじをしました。ぼくは、外そうじでした。その後は、

朝食を食べて、ビデオを見ました。ねている人も何人かいました。そして、その後は、まとめ・反省で、ぼくたちの班が、前にで、みんなに手話をおしゃいました。それと、自己しようかいもやりました。

自分しようかいは、少しきんちょうしたけれど、できてよかったです。そして、かんそくをかきました。

ぼくは、かんそく文をかきました。

ぼくは、このワークキャンプに参加して、多くの貴重な経験をしたので、来年もまた来てみたいですね。そして、ワークキャンプとにたような行事があつたら、せつきよくて楽しみに参加したいです。とても



2班:ホームヘルパーのお手伝い

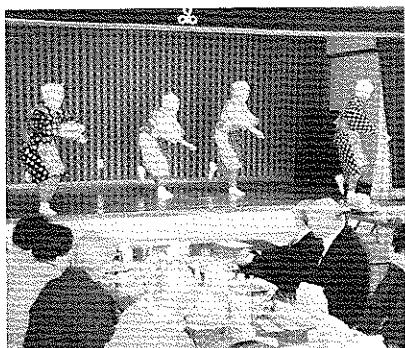
# 三世代ふれあい歩け歩け大会



## 喜寿のお祝い いつまでもお元気で！

平成七年十一月二十七日、老人福祉センターにて、喜寿のお祝い会が実施されました。

七年度中に喜寿をむかえられる方は八十三人。当日はそのうちの四十一人が出席されました。



皆さんどうぞお体に気をつけていつまでもお元気で。



### 平成7年度金婚式芳名（13組）

（順不同・敬称略）

行政 区	氏 名
登 給	森 松男・光子 川崎 吉男・不二子
興 土	高橋 末吉・フサ子 石嶋 兵吾・まつい
	石井 直次・よし
	出戸 一郎・梅子
	吉田 忠・とし子
	横田 静・マサ子
土 大 山	石神 義光・やす
東 部	大竹 忠・まさ
	木村 三郎・みさを
	高橋 靖・君江
美 駒	島崎 榮太郎・ふじ子

どうぞ、これからも夫婦相和し、毎日をお幸せにお過ごしください。

平成七年九月二十四日（日）村内四地区において、三世代ふれあい歩け歩け大会が実施されました。

当日は、雨が降ったり止んだりの、生憎の天氣にもかかわらず、四地区合計約六百人の参加者で賑わいました。途中、雨のためコースを短縮した地区もありましたが、環境

盛り上りました。

一人に五十年と言います  
が、終戦前後からの激動の半世紀、その長い年月の間には、様々な御苦労があつたことと思われます。

平成七年度に金婚をむかえられた方々は合計で十三組。お祝いのため、美浦村長でもある市川会長が、各家庭を訪問しました。



# 金婚式（結婚50年）

おめでとうございます

美化運動を兼ね、空き缶、ゴミ等を拾いながら約五キロメートルの行程を歩き、子ども達のくじ引き大会も行われ、盛り上りました。

一日に五十年と言います  
が、終戦前後からの激動の半世紀、その長い年月の間には、様々な御苦労があつたことと思われます。

どうぞ、これからも夫婦相和し、毎日をお幸せにお過ごしください。

# みんながいのかり幸せ ホープ作業所の仲間たち

ホープ作業所が開設されて五周年を迎えました。村内に居住する知的障害者を対象に、軽作業と共同生活訓練による働く喜びと、日常生活の規律習得を目指としています。又、ボランティアの参加による作業を通しての交流、並びに所外活動、レクリエーション、野外研修等を実施しています。

現在十四名の訓練生が毎週月曜～金曜日、元気に入所中。明るく楽しい作業所は、毎年新しい友達が増えております。毎日の生活を一緒に過ごすことで、仲間同志で重度の訓練生を介助し、手助けすることが自然にできています。

訓練生に對しては、「やつてやらなければだめ」といつたことではなく、「次に何をしなければならないか」という作業の流れ、順序等を問いかけて、考えさせるようにしています。作業内容は口ウソクの箱詰、箱折。ロウソクはキ



「本當だ、みんなはプロだもんなあ」ちょっととした事がきっかけになり、これが皆の自信につながります。

地域の交流を通して、ボランティアの方々が障害者と共に活動（お花見・お楽しみ会・魚つり・陶芸学習等）

していただき、訓練生にはとても楽しい思い出になっていると思われます。社協主催のワ

ークキャンプでは「ペアの子」と手をつなぐことができた「誘われればみんなの輪に入れるようになつた」そんな自然

## なかなか楽しい仕事です

指導員になつて二年目を迎えて

昨年の春、社会福祉協議会に採用していただき、一年になりました。現在の主な仕事は、老人福祉センター内の「ホープ作業所」の作業指導です。ここは心身に障害を持つ人達の訓練施設で、十数名の訓練生がロウソクの検品や箱詰等の作業をしております。

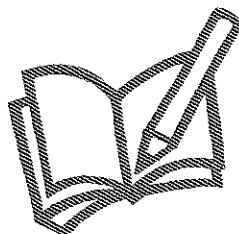
ひとくちに「心身障害者」とは言つても、その障害の度合は様々ですし、個性もいろいろです。彼等の長所を活かし、短所を克服させて行くの

なふれあいができるようになります。積極的な働きかけ、様々な体験交流を通して障害者たちを理解していただく、良い機会になっています。

作業所のボランティアさんが現在六十八名。毎日、各グ

ループのボランティアさんにご協力いただいております。本当にありがとうございます。これからも「ながまつていな」と言える関係を、訓練生や地域の皆様と共につくり続けていきたいと思います。





山岡徹也

友人・知人は「ずいぶん大変そうな仕事だね。」と言つてくれますが、そんな時は「結構楽しみながら働いているので、ご心配なく。」と答えていきます。毎日少しずつですが、訓練生達は着実に成長していきますし、それが形になつて見えてくるのが大きな喜びを感じる時です。

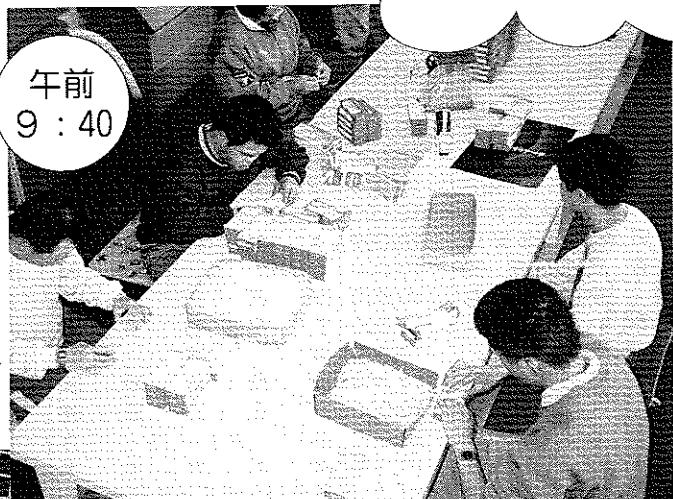
彼等の中から一人でも多く、一般社会に巣立つれば良いなど、いつも考えておりまます。また、福祉についてもつと知識を深め、「自分に出来る事」を見つけて行こうと思いつます。

が指導員の役目。これは健常者と接する場合と、何ら変わりはありません。ただ、指導内容を正しく理解してもらうのにちょっとびり時間はかかります。

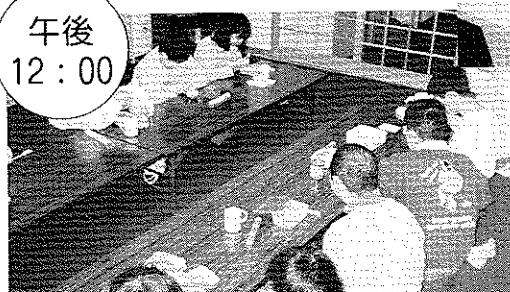
## ホープ作業所の一日

午前  
9：20

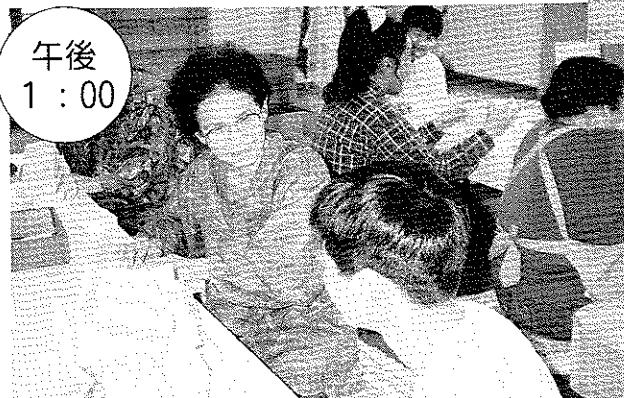
▲ワゴン車による送迎

午前  
9：40

ホープ作業所は  
心身に障害をもつ人の  
社会適応訓練施設です

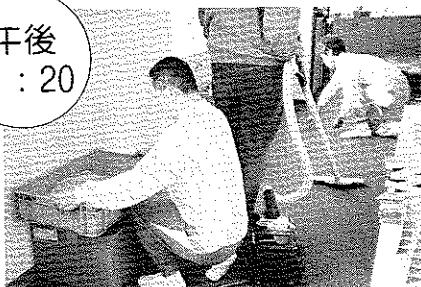
午後  
12：00

▲一番の楽しみ(?)お弁当の時間

午後  
12：30午後  
1：00

▲地域のボランティアさんと、作業を通じてのふれあい

▲天気の良い日は外で食後の運動

午後  
3：20

▲掃除・あとかたづけで一日のしめくくり

## 特別会費 合計 968,500円

(順不同・敬称略) (単位:円)

特別会費	金額	特別会費	金額
細谷建設工業(株)	30,000	みほ造花店	10,000
美浦総合商事	30,000	鈴木商店	10,000
日本テキサスインスツルメンツ(株)	30,000	浦管組合	10,000
稲敷農協安中支店	10,000	自動車協同組合	10,000
美浦村農協	10,000	一油電	10,000
ビケン茨城工場	10,000	ユニコ	10,000
関東農産(株)美浦工場	10,000	小石川	5,000
スガノ農機(株)	10,000	二沢島	5,000
美浦電織機業(株)	10,000	中浦	5,000
丸市川建設工業(株)	10,000	浦村	5,000
(株)昭和スプリング製作所	10,000	浦村議員	38,000
新田工務店	20,000	浦原谷	113,500
浦LPG(株)	10,000	大安	16,500
浦ガス(株)	10,000	中浦	20,000
(株)稻敷大陸競走馬診療所	10,000	中浦	9,500
常陽銀行美浦支店	10,000	中浦	24,000
常陽銀行美原支店	10,000	中浦	8,500
美浦中央病院	10,000	中浦	75,000
茨城青野工務店	5,000	中浦	10,000
日本酸素(株)美浦ガスセンター	10,000	中浦	10,000
ミホコ一	10,000	桜井	10,000
茨城マッシュルーム生産組合	10,000	花王	10,000
茨城県労働金庫美浦支店	10,000	魚増	10,000
土浦信用金庫美浦支店	10,000	橋常見	10,000
桑名電気工業(株)	10,000	藤太郎	3,000
美浦整骨院	10,000	井	10,000
あいか木店	10,000	木	10,000
大津木材店	10,000	（信太）	10,000
高橋若工	10,000	宅	10,000
田中美酒店	10,000	（太）	10,000
宮木工	10,000	材	10,000
山工業	10,000	材	10,000
		美浦村社会福祉協議会職員	5,500

# 平成七年度会費報告

社会福祉協議会では、村民の皆さんから、会費等をいただいて運営している社会福祉法人格の団体です。

今回、村民の皆さんより的一般会費、村議会議員の方々をはじめとして学校関係、役

場職員の方々よりの賛助会費、また、村内的一般企業、商業関係者の方々よりの特別会費として別表のとおり多大なるご配慮をいただいております。

ありがとうございました。

## 一般会費

(単位:円)

地区名	金額
木原地区	815,500
大谷地区	622,000
安中地区	358,950
美駒地区	420,000
合計	2,216,450

# 古切手・使用済テレホンカードの 収集にご協力ください

社会福祉協議会では、古切手、使用済みのテレホンカードを集めています。これら

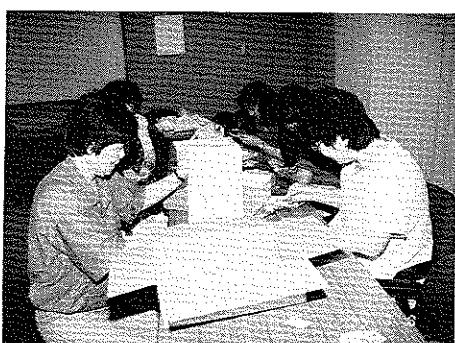
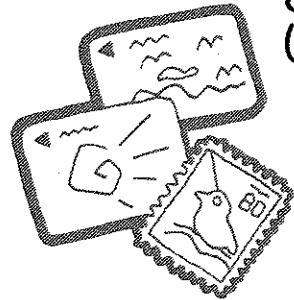
は全て、収集家との取引によつて換金され、発展途上国へ寄付される医療器具・薬など

の購入に充てられます。

また、収集家の間ではテレホンカードの他にも、各種ブリペイドカードが珍重されています。対象となるのは「オレンジカード」「ハイウェイカード」等です。テレホンカード、古切手と併せて、どうぞご協力を願い致します。

古切手・使用済テレホンカードにご協力いただいた方々

(順不同・敬称略)



(平成八年一月現在)

勝嶋和子、浜老人クラブ、  
(株)タナカ、日本中央競馬会、  
湯原(登宿)、日本テキサスインスツルメンツ美浦工場、共栄商事、(株)ホギメデ  
イカル美浦工場、常陽銀行  
木原支店、スガノ農機、小澤武夫、大津材木店(信太)、  
浅尾誠、藤田圭子、吉本敬輔、小川由紀子、羽太多智子、飯野ナヲエ、阿部智未、  
丸太建設(株)、美浦村役場、増尾和子、木原小学校三年  
一組、中島俊五、岡野時江、大須賀津老人クラブ

## 戸別募金

地 区	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金
木 原	826,000	828,000
大 谷	622,500	631,800
安 中	346,200	346,300
美 駒	403,840	404,700
合 計	2,198,540	2,210,800

## 個人・団体募金、職域募金

(順不同・敬称略) (単位:円)

氏 名	金 額	氏 名	金 額
木原小学校児童会	35,560	美浦村議會議員(20名)	20,000
大谷小学校児童会	56,838	美浦村役場職員	36,207
安中小学校児童会	22,843	美浦中学校教職員	8,100
山本きよ(登宿)	53,480	木原小学校教職員	3,600
立正佼成会土浦教会美浦支部	50,000	大谷小学校教職員	15,200
陶美の会	30,000	安中小学校教職員	6,578
松浦濱子(布佐南部)	35,659	美浦幼稚園教職員	8,000
美浦中学校生徒会	28,892	美浦村民生委員協議会(25名)	50,000
美浦婦人会	20,000	美浦村社会福祉協議会職員	9,000
あっぷるクラブ、びっぐあっぷる 児童体操教室同好会	20,000	合 計	509,957

# 平成7年度 共同募金のご報告

共同募金(赤い羽根募金、歳末たすけあい募金)運動は去る十月一日～十二月三十一日の期間行なわれ、本村でも赤い羽根、歳末たすけあいの合計で、一戸あたり一〇〇〇円を目指額としてお願いいたしました。

その結果左表のとおり、多額の净財をいただきました。集まりましたお金は、地域の福祉事業を進めるための財源として使わせていただいております。

どうもありがとうございました。

### ●赤い羽根募金(戸別)

2,198,540円

(個人、団体)

509,957円

合 計 2,708,497円

### ●歳末たすけあい募金

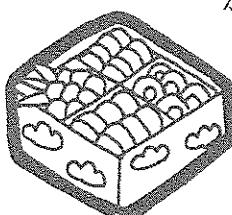
2,210,800円



昨年末、十二月二十八日から二十九日にかけて、毎年恒例となつた、歳末たすけあい運動の一ツ、おせち料理作りが行われました。

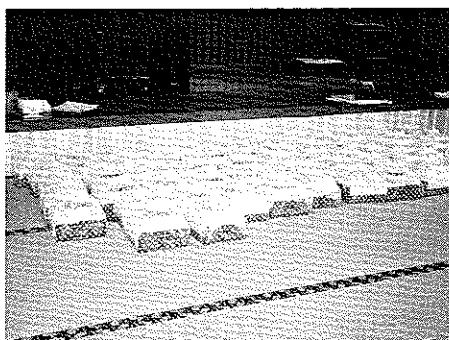
木原・浜の魚増鮮魚店より鯛や車海老を格安で提供していただき、あとはボランティ

# みんなの善意でひとりぐらし老人におせち料理を



村民のみなさんの「たすけあいの心」で、あたたかいお正月を迎えたされたのではないでしようか。

アさんの手づくりによるおせち料理は約六十個。それが、各地区の民生委員さん宅へ配られ、民生委員から、ひとりぐらし老人の方々へ配られました。



## 善意銀行 (順不同・敬称略)

特に指定された場合を除き、地域で援護を必要としている方のためや、ボランティア活動のため等に使わせていただいています。

(単位：円)

氏名	金額	氏名	金額
宇津木 勝（山内）	5,000	美浦村体協ゴルフ部野良会	30,000
茂呂生活改善グループ	16,030	大須賀津活性化推進協議会	23,000
羽成シゲ	29,620	大須賀津交通安全母の会	8,500
匿名希望	75,000	美浦村チャリティゴルフ実行委員会	57,052
日本中央競馬会美浦トレーニングセンター盆栽会	15,603	美浦村ボランティア連絡協議会	50,000
入浴ボランティア・久田千枝子（大谷）	10,000	県南地域労働者福祉協議会	30,000
・石橋 成子（大山）	10,000	天台宗・妙香寺	27,000
木原小学校PTA	30,000	白川 博躬（土浦）	50,000
美浦歌謡連盟	50,000	日本中央競馬関東労働組合青年部	90,000
安中いちじく部会	10,490	美浦ゴルフ倶楽部	80,060
松村美代子（受領）	1,022	柔和会 父母会	10,000
宮本 一夫（登宿）	13,300	声の出る募金箱（9ヶ所）	17,199
後宿若衆	21,131	（美浦中央病院、小沢石油店、JA美浦、 JA稻敷安中支所、鈴木商店、柳沼石油店、 本橋商店、いしばし商店、常陽銀行美浦支店）	
来栖トミ	30,000		
岡野三郎	7,700		
中央公民館・親子スキー教室	699	合計	798,406
○藤田 進（美駒）よりトロフィー40数点		○沢 賢次、内藤一雄、相川勝敏（美駒）より 「ニッポン人諸君!!」の入場券10枚	
○三浦友子（信太）よりぬいぐるみ多数約30点		○石原和人（上舟子）より衣類（和服、洋服）カバン等	
○千葉県北部ヤクルト販売㈱より車椅子1台		○桑島孝明（布佐）よりサツマイモ	
○木原小PTAより衣類			

信太の三浦友子様より、ホープ作業所にぬいぐるみを多数いただきました。



村内の方々より、たくさんの善意が福祉のために役立てほしいと毎年寄贈されます。誌上にてご紹介いたします。どうもありがとうございました。

ありがとうございました！  
皆様から寄せられた善意の数々

## やまゆり基金 (順不同・敬称略)

皆様よりの寄付金を基金とし、その利息を社会福祉事業として使わせていただきます。

(単位：円)

氏名	金額
美浦村チャリティゴルフ実行委員会	187,000
美浦ゴルフ倶楽部	174,725
㈱ケイアンドユウ	500,000
美浦村老連生産クラブ	100,000
美浦村区長会（平成7年度）	109,000
合計	1,070,725

現在までの累計額 17,347,628円





茨城県知事表彰  
☆社会福祉援護功労者  
(心配)と相談員として

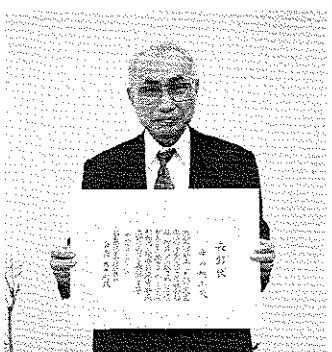
茨城県社協会長表彰  
☆民生委員・児童委員  
・葉梨久枝

平成七年度稲敷郡社会福祉  
大会、第三十四回稲敷郡民生  
委員児童委員大会が平成七年  
十月十七日、阿見町にある茨  
城県立医療大学講堂にて開催  
され、次の方々が表彰されました。

☆郡社協会長表彰  
・久田千枝子

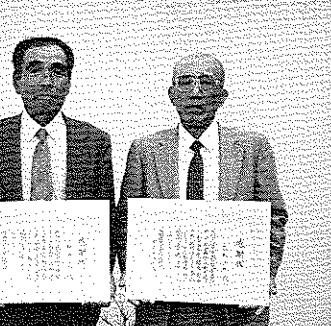


・中島俊五(総務・上舟子)  
・沼崎恭子(受領)



☆施設職員  
・清原方子(大谷保育所)  
・矢崎春美(木原保育所)

☆施設職員  
・佐藤油脂工業(牛久市)  
・美浦村ホーリー作業所の運営



毎年恒例の茨城県社会福祉  
大会。その第四十五回大会が  
平成七年十一月二十日、水戸  
市の茨城県立県民文化センター  
にて行われ、本村からも次  
の方々が表彰を受けました。  
どうもおめでとうございま  
した。



## 表彰者のご紹介

### 県関係表彰者

☆民生委員・児童委員  
・左近政子

☆郡社協会長感謝状  
・パールエース(株)(布佐)

村社協への毎年にわたる物  
品寄贈に対して



### 郡関係表彰者

☆郡民協会長感謝状  
・羽成源平(副総務・浜)

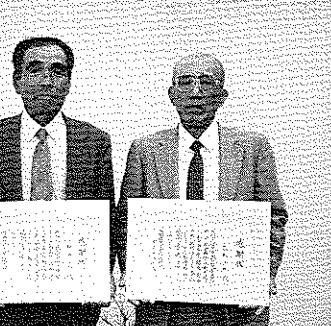
・伊藤栄(布佐)

品寄贈に対して



・佐藤油脂工業(牛久市)  
・美浦村ホーリー作業所の運営  
への多大な協力に対して

☆施設職員  
・清原方子(大谷保育所)  
・矢崎春美(木原保育所)



# 老人クラブ連合会 「老人発表会」から

毎年、稻敷郡老人クラブ連合会の主催により「老人発表会」が郡内各町村の会場持ち回りにより、実施されています。

ここでは平成七年七月二十六日に東村で行われた第二十一回大会に本村代表として出場した、吉本敬輔さん（後宿）の作品を御紹介します。

## 縁

縁、佛教では縁などともい

いますが、今日は、この縁と  
いうことについて考えてみま  
した。

昔から、縁は異なるもの味な  
ものとか、袖すり合うも他生  
の縁、などという言葉があり

ます。

私は、丁度六年前に夫婦  
一人きりで、東京からこの茨  
城へ移住して参りました。

それこそ、縁もゆかりもな  
い見ず知らずの土地へやつて  
来たというのも、考えてみれ

京にいた頃、小さな幼稚園の  
スクールバスの運転士をして  
おりました。

その幼稚園の初代父母の会  
の会長を務められていた深山  
さんという方がおられまして、  
この方とは、どういう訳か、

俗に云う馬が合うとでも云う  
のでしょう。個人的に色々  
と御交際を願つておりました。  
ある時、「吉本さん茨城の方にとてもいい土地を見つけ  
ましたよ」と、ニコニコしながらやつて来ました。霞ヶ浦  
が見える高台で、隣りはうつ  
そうとした神社の森と、畑に  
囲まれた素晴らしい所で、値段

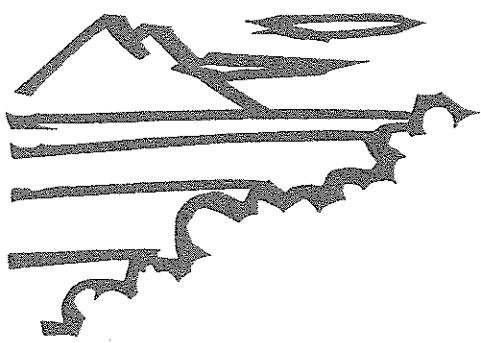
ばかりで、何時の間にか常磐高速  
道を走つていきました。  
着いて見ると確かに彼の云  
った言葉に偽りはありません  
でした。周囲の素晴らしい環境  
と霞ヶ浦を望む景観は都会暮  
しをしてきた私なんかには正  
に別天地でした。  
彼は満足気に、この土地を  
四百坪程買うことにしたと云  
うのです。

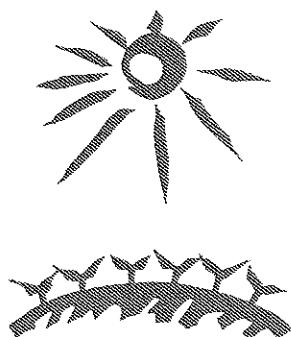
私は、「あ、羨ましいな、  
私にはとてもそんな広い土地  
は買えないにしても、出来た  
ら百坪位買えたらいいな…」  
ということが頭の中をよぎり  
ました。東京で暮らしている  
人なら誰もが老後はこんな静  
かな所で暮してみたいとい  
うことは、思つてもみなかつ  
たことです。

も割安だというのです。  
そして彼は、今度行くとき  
に是非私を連れて行きたいと  
いうのでした。  
それから幾日かして、私は  
云われるままに彼の車に便乗  
して、何時の間にか常磐高速  
道を走つていきました。  
さつと申しますのは、私は東

京にいた頃、小さな幼稚園の  
スクールバスの運転士をして  
おりました。

深山さんという方は、不動  
産関係のことについては詳し  
い人で、私の気持ちを見透し  
て、「吉本さん、近くでこんな  
土地があるよ!」とか云つて  
は私の財布の中味と見合うよ  
うな土地を幾つか探してくれ  
ました。





しばらくしてから深山さんは、彼の買った土地のすぐ近くに百七十坪程の畠が売りに出ているので、そこはどうかと云つて来ました。彼も将来近くに友達がいた方がいいという考えもあつたのでしょうか。

私は今度は室内も連れて見に行きました。なる程、平坦な土地で広さも私なんかには充分過ぎる面積です。

東京では猫のひたいの様な狭い所に住んでいた私共には夢のような話なのですが、家に帰つてから考えました。仮にあの土地を買ったとしても、そこへ家を建てて東京から移住するのか、それとも当分は家庭菜園にでもして置いて、たまの休日には孫達を連れて来て自然と遊ぶのか?

色々と夢の様な空想が頭の



で考えました。

そう思うと六十を過ぎてからの決断にしては、思つたよりも時間がかかりませんでした。

さて、キャンバスは手にしたものの絵の具と筆は当分先にしようと、あきらめていた

ら、農地転用をしたら二年以内に家を建てなければならぬとか、家は金融公庫から融資を受ければいいとか、それに融資を受けるには退職をしてからでは借りられないとか、

総て家を建てるという方向に向つて条件は整つて来てしまいました。

話が決まると早いもので、土地を手にしてから半年もない内に、本当に思いがけず私達は茨城の住人になつてしましました。これは云うまで

美浦村のシルバー人材センターの臨時職員として三年間勤めさせて頂き、そこで知り合った多くの友人知人と今日までのつながりも、すべて縁がありました。これからは、この縁という字を心の糧として、大事にしていきたいと思っています。

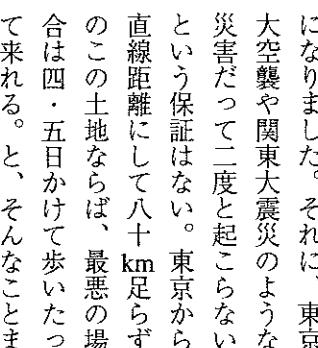
さて、縁と云えば何と云つても一番縁の深いのは自分の古女房ではないでしょうか。生れも育ちも違う人間同志が、縁の糸で結ばれて、何十年も生活を共にして、墓の下まで

一緒に入ろうというのですから、これ程深い縁はありません。つい昨年のことです。が、永年連れそつた奥さんをガンで亡くした友人がいます。一人になつた彼は時々私の家を訪ねては、一杯呑んでいきます。その彼がグラスの中に亡き奥さんの面影を偲びながら、しみじみと云いました。

いやあ・淋しいね・と。

私は彼のあの淋しげな顔を忘れる事はありません。

これからは、一番縁の深かつた古女房を、せいぜい大事にしていきたいと思っています。



ある土地を買おう。絵の具や筆はその次でいいという結論になりました。それに、東京大空襲や関東大震災のようないい保証はない。東京から直線距離にして八十km足らずのこの土地ならば、最悪の場合四・五日かけて歩いたつ

て来れる。と、そんなことまむようになり、又縁があつて運んだのだと思つています。

この見ず知らずの土地に住

「美浦村老人クラブ連合会趣味クラブ」の「案内

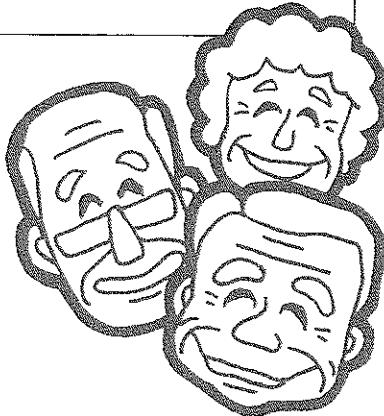
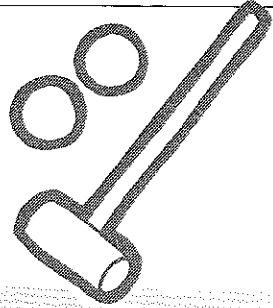
# なかよし、楽しく… 趣味クラブに入りませんか

## クロッキークラブ

会員数：139名

部長／平野 久蔵

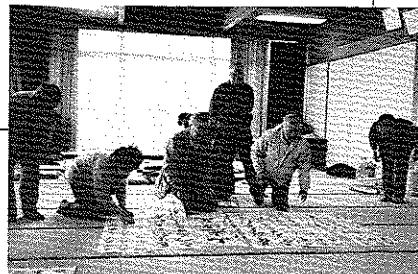
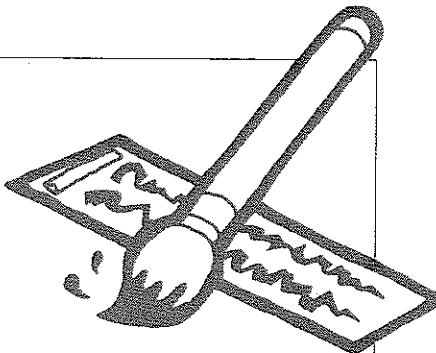
活動内容 学校区  
毎の地区大会等を含め、年間二十余大会を実施又は参加している。また美和村等、他町村との交流も盛んである。



## 書道クラブ

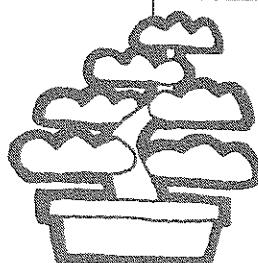
会員数：15名

部長／成嶋 充



## 盆栽クラブ

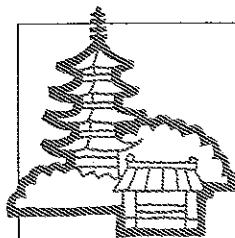
会員数：48名 部長／栗山 晟



活動内容 年二回の盆栽教室、近隣地域及び東京方面での盆栽展の見学等を実施し、会員の資質向上を図っている。

美浦村老人クラブ連合会には全部で十の趣味クラブがあり、独自に活動しています。「新しい仲間と趣味づくりを」と思われる方はどうぞご参加下さい。まずはお電話を！

☎〇二九八一八五一〇〇三八



## 歴史クラブ

会員数…200名

部長／人見 進

活動内容 年間、日帰り、一泊とも各二回の研修旅行を行ない、各地の歴史的な建物、神社仏閣、名跡を訪ねている。

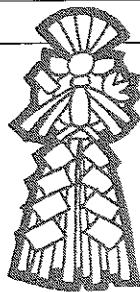


## 俳句クラブ

会員数…21名

部長／村井 哲次

活動内容 毎月一回、老人福祉センターにて定例会を実施。及び、村文化祭に投句している。

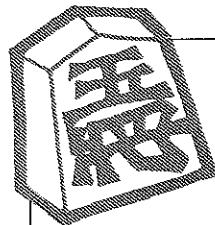


## 生産クラブ

会員数…51名

部長／中嶋 弘

活動内容 正月用メ飾りの生産・販売を、ワラ作りから行っている。益金の一部は、毎年村の福祉に寄付されています。

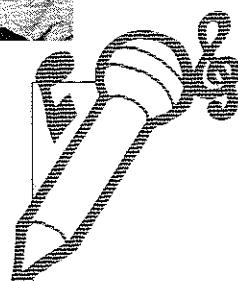


## 将棋クラブ

会員数…21名

部長／堀井 延男

活動内容 毎月第一・第四曜日、老人福祉センターにて定例会を行っている。



## カラオケクラブ

会員数…39名

部長／坂本 角二

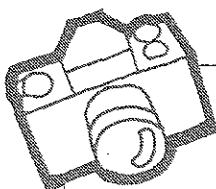
活動内容 毎月一回、老人福祉センターにて活動をしている。

## ダンスクラブ

会員数…23名

部長／萩原 清次

活動内容 毎週木曜日、木原地区多目的集会施設にて練習をしている。各種パーティーやも参加するなど、活動の幅を広げています。



## 写真クラブ

部長／林 康慶

会員数…32名

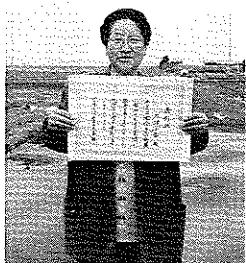
活動内容 年間五～六回の撮影会を行っている。また、村の文化祭、県高齢者美術展をはじめ、各種コンクールへの出展も行っている。

## 老人クラブ 表彰者のご紹介

平成七年十月十二日、県立県民文化センターにて、茨城県老人クラブ大会が開催され席上、次の方々が表彰されました。

茨城県老連会長感謝状  
登宿老人クラブ

二ヶ年間にわたる、県老連指定のモデル老人クラブとしての活動に対し



石津小春氏

### 県関係表彰



第34回茨城県老人クラブ大会



草川ゆき氏

### 第五回ふれあい俳句大会

人見進氏（右）  
登宿老人クラブ代表

増田登美子氏

### 郡関係表彰



坂本角三氏

稲敷郡老連会長表彰  
・坂本角三（興津支部長）  
単位会長、村老連役員と  
して運営に貢献したこと  
に対して

稲敷郡老連会長感謝状  
・坂本角三（興津支部長）

単位会長、村老連役員と

して運営に貢献したこと  
に対して

平成七年十一月二十八日、  
美浦村中央公民館に於て、稲敷郡老人福祉大会が開催され、  
席上、次の方々が表彰されました。



年々増える交通事故。その中でも高齢者の事故の占める割合は高く、高齢者の交通事故を無くしていくために、様々な取組みがなされています。  
美浦村でも、夏と春に各一回、交通安全教室が行われ、村老連の支部長、婦人部長が参加しました。  
この交通安全教室は、茨城県警察と、江戸崎警察署、美浦村の共催により行われたもので、ダミー（人形）を使つた自動車の衝突実験や、自転車、オートバイの実技指導、婦警さんの講話等、盛りだくさんの内容で行われました。

## 老人クラブ会員の力で 交通安全の模範に



老連の各地区支部長さん、婦人部長さん、今後も各地区にて、交通安全教室にて学びとったことを地区内において伝え、交通安全推進にぜひ御協力下さい。

## 平成7年度一円玉募金(平成8年3月31日現在・単位:円)

支部名	金額	支部名	金額
浜	5,587	大塚	2,824
田中	5,851	谷中	2,275
郷中	8,353	山王	1,373
受領	13,324	八井田	2,310
大津賀津	3,948	火浦	3,459
興津	2,039	根土	3,778
土屋	17,365	馬	806
布佐	11,610	匿	4,902
上舟子	5,528		
下舟子	6,342	合計	101,674

美浦村老人連では、毎年会員の皆様より、一円玉募金をいただいております。集まりました募金は様々な形で各方面への募金として、また老人連事業費として活用させていただいております。平成7年度の募金額については左表のとおりです。どうもありがとうございました。

また、使用済切手についても、婦人部長を中心を集めていただいております。今後もご協力をお願いいたします。

# 老人クラブの皆さんより 一円玉募金

## シルバー人材センターで 働きたい方へ

●まず入会手続きをしてください  
おおむね60歳以上で、働く意欲のある健康な人なら、誰でも会員になります。お気軽にシルバー人材センター事務局までご連絡ください。

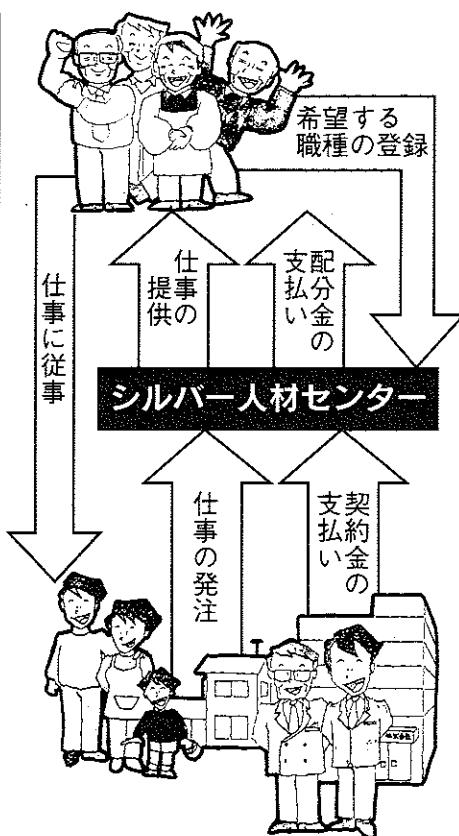
●分野は問いません  
軽作業から技術を必要とする仕事まで、分野は問いません。

●団体傷害保険について  
会員の人が就業中に被った傷害事故に対して、団体傷害保険に加入しております。(保険料はセンターが全額負担します。)

## シルバー人材センターへ 仕事を頼みたい方へ

●ご依頼はまずお電話で  
仕事を依頼したいときは、シルバー人材センター事務局までお電話ください。豊富な知識と経験を持つ人材が対応致します。

●仕事の責任問題も大丈夫です  
仕事に関する責任は、当センターが負います。



平成四年四月に、美浦村シルバー人材センターが運営を開始して以来、今日に至るまで村民の皆さんの幅広いご理解をいただき、実績も大きな伸びを示し、七年度には三千五百万円を超える実績を記録するまでになりました。また、今後更に大きな進展を遂げようとしております。

# シルバー人材センターで生きがいづくりを

シルバー人材センター  
業務内容のご紹介

○屋内外の軽作業  
清掃、草取り、草刈り等

○管理分野  
○専門技術分野  
○公民館管理、駐車場管理等  
○事務分野  
○経理事務、経営相談等

○事務分野  
○一般事務、筆耕事務等  
○技能を必要とする分野  
障子・ふすま張り、植木手  
入、ベンキ塗り等  
○その他業務可能なもの

お申込みお問合せは下記宛ご連絡ください  
事務局(老人福祉センター2階) 役場福祉課  
☎ 0298-85-6191 ☎ 0298-85-0340

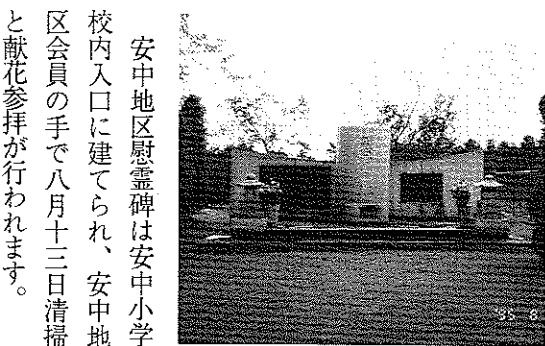
# 美浦村遺族会より 改めて平和の尊さをおもう あれから五十年――

○柱の内二三二柱の遺族の方達によって運営されております。戦後五十年誰が今日の平和な日々を予測したことでしょう。子供を育てるのに精いっぱいだったと語られる妻の方々、父を失い一家の大黒柱として就労に励まなければならなかつた遺児の方には五十年の歳月は遠い道のりだったと思います。



美浦村遺族会もこれまで会を支えてこられた妻の会員も高齢となり、遺児の世代へと引継がれています。

会では東京靖国神社と水戸護國神社参拝を一年置きに行っています。又、会員相互の親睦を図ることを目的に一泊旅行の実施、八月十三日には村内三ヵ所の慰霊碑への清掃と献花を行い参拝します。

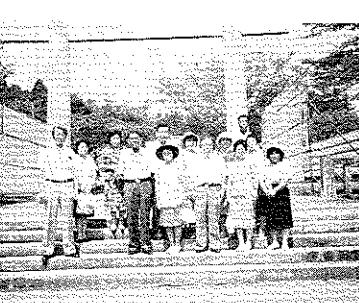


への参拝の補助、又壮年部活動が活発になり、五十年の時の流れを感じます。

フランスでの核実験、民族紛争等の報道に思い出したくない戦争の悲惨さは体験者が後世に語り継いで行かなければなりません。

「非核平和宣言」の美浦村は二度と戦争のない事を信じて国、県、郡、村の遺族会活動をこれからも進めて行きます。

▲ 献灯祭は七月月中旬から八月中旬まで壮年部の事業として誰国神社境内で行われます。



▲ 老人福祉センターでの新年会。思い出話に花が咲きました。

# 小学生たちも頑張っています

木原小児童感想文のご紹介

美浦村内には三つの小学校と一つの中学校があり、それぞれ独自に福祉教育がすすめられています。中でも、木原小学校は特に茨城県社協より「ボランティア協力校」の指定を受け、生徒によるボランティア活動の体験、実践がすすめられています。

今回は誌上にて、福祉ボランティア活動に参加した木原小児童の感想文をいくつか御紹介いたします。

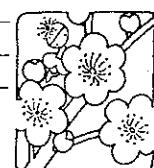


木原小4年  
沼崎 友美

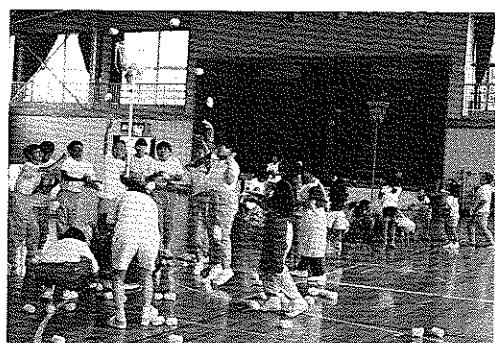


おじいさん、おばあさんへ  
今日、2月7日は、ありがとうございました。さいしょは、きんちょうして、あまり、話しができなかったけど、だんだんあとのはうご、話しゃ、遊ぶのが、なれどきましたのに、時間がきこしました。その時、私は、「もうちょっと、時間をくれればいいのにな。せ、かくなれたのに」と思いました。  
でも、おばあさんや、おじいさんと、風船バレーなどをやって、とても楽しかったです。  
またこんど、行って、おじいさんや、おばあさんと遊んだりしたいです。

木原小4年  
川又 里



木一作業所の人にはけこしま、たけれど どこも樂しかったです。	入 で す。	二位 にな りま し た。	9月9日、ふれあい運動会をしました。 一番目、ボール送りをしました。 みんなできよラリよくしてやりました。	樂しかったふれあい運動会 山口 知美
-----------------------------------	--------------	---------------------------	---	-----------------------



# 美浦村社会福祉協議会よりのお知らせ

お問い合わせは下記まで  
お気軽にどうぞ

美浦村社会福祉協議会事務局  
☎0298  
**85-0038**

**ご案内地図**

常陽銀行  
木原支店 ●  
国道125号線  
●土浦信用金庫  
美浦支店

至江戸崎  
至上浦  
運動公園  
美浦村老人福祉  
センター内  
(社協事務局 1階)

毎月一回（八月を除く）弁護士による法律相談を無料にて行っており、実施日は、毎月の「みほ広報」に掲載しております。相談ご希望の方は必ず社協まで電話予約の上、お越しください。

場所／老人福祉センター

## 弁護士による法律相談

毎日第一土曜日  
午前十時～十二時

（電話相談用直通番号  
**八五一七〇八〇**）

## 電話相談

- 毎週月曜日／午後二時～三時
- 場所／老人福祉センター

## 心配ごと相談

日頃の悩み、困ったことなど、何でもお気軽にご相談ください。相談員が無料で相談をお受けいたします。

社協では、在宅にて介護されている方々に対し、ねたきり老人用の紙おむつを原価三分の一の価格にてお分けしております。（ただし在宅の方に限ります）

なお、取扱い銘柄等については社協までお問合せください。

## 紙おむつ共同購入

地域福祉活動の中核を担つける福祉の問題を最もよく把握できます。

握し、解決に向け、取組んでいるのが民生委員です。ここに紹介いたします。

## 民生委員を紹介します

委員名	担当地区
伊能克子 (舟子)	上舟子
小泉せつ子 (舟子)	下舟子
葉梨久枝 (木原)	登宿・田中・上宿
羽成昭二 (木原)	浜・後宿・山戸丁
糸賀恭子 (受領)	郷中
沼崎千枝 (木原)	受領
塚本晴子 (木原)	大須賀津・茂呂・桜木
増生千枝夫 (木谷)	布佐・台
久田千枝夫 (木谷)	宮地・余郷・石灘
増尾千枝夫 (木谷)	根古屋・谷津
長崎千枝夫 (木谷)	興津・南原
大竹義治 (太郎)	信太（須賀・仲妻・給分）
岡野清治 (太郎)	土屋一区
西谷正治 (馬)	土屋二区
堀越正治 (馬)	大塚・谷中・山王・花見塚
正慶長治 (太)	山内・八井田・見晴
飯田長治 (太)	根火・牛込・馬掛
本橋貞一 (太)	木・定光・本橋・間野
浅野昌喜 (太)	土浦・端山・馬見山
飯田喜之 (太)	大山
長澤貞一 (太)	大山東部
左近政美 (太)	美駒
谷原昌喜 (太)	児童委員
伊藤昌喜 (太)	
殿岡政美 (太)	

（敬称略）

## あとがき

を賜ります様、お願い致します。



本村では平成七年度より、  
地域ケアシステム事業をスタートしました。

福祉事務所、保健所、村内の医師、医療関係者、福祉団体代表者の方々の御指導と御協力を得て、福祉課、保健センター、社協職員一体となって、福祉の充実をめざしていきます。今後共、御支援

今回の広報は、社協で取り組んでいる団体等の事業や、活動を載せて編集をしました。高齢化が進む中で、会や、クラブ活動の新しい入会者が望まれます。福祉事業の発展と、御支援下さる皆様の健康と、御活躍を願い、御協力下さる皆様に厚くお礼申し上げます。